



# ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年10月28日  
文責：校長 江上 知男

## 嘉島中校区「学力向上」研究発表会を開催しました！



2年3組



6年2組

10月27日(木)に、本校体育館で「学力向上」研究発表会が開催されました。この研究は、嘉島町全体として取り組んだもので、本校とともに嘉島中・嘉島東小でも研究会を実施しました。本校では、研究主任(小畑先生)がこれまでの取組を発表するとともに、2年3組算数(宗像先生)及び6年2組外国語(西村先生・体育館にて)が授業を公開し、他の学校の先生や保護者の皆様など80名を超える参加者を迎えました(参観いただいた保護者の皆様ありがとうございました)。

子どもたちは、周りを来校者に囲まれ、普段とは全く違う雰囲気戸惑いを見せていましたが、時間が経つにつれ「いつもの姿」に戻り、生き活きと元気に学ぶ姿を見せてくれました。以下は、外部から参加して下さった方々の感想(抜粋)です。(●2年算数・○6年外国語)

- 指導者が多くの準備をしていて、その気持ちが伝わる「わかる」「できる」授業だった。また、子ども同士の「伝え合い」「学び合い」が印象的で、とても素敵な子どもたちだった。
- ICTの活用がとても効果的だった。子どもたちが速いテンポについていく集中力と対応力に驚いた。指導者の思いが子どもにも伝わっていて、とても温かい関係だと感じた。
- 温かい雰囲気の対話がとても印象的だった。先生と子どもたち、子どもたち同士の日頃の関係が見えるようだった。日頃の指導の積み重ねが信頼関係につながっていると感じた。
- 多くの表現を使いながら、伝えたいことを話している子どもの姿に感動した。子どもの感想を次のめあてに活かすことや、必然性があるワークシート・家庭学習など、参考になった。

そのほか、「先生方の温かい雰囲気がとても素敵だった」「中学校区で学習の約束事がそろって参考になる」等々のうれしい言葉もいただきました。研究発表会は大きな成果があったと思います。今後とも「小学校から中学校への学びの連続性」を意識して、取組を重ねていきます。

最後になりましたが、PTAやっただ隊の方々が駐車場整理をして下さいました。ある参加者が、「とても温かい対応だった」とわざわざ伝えに来られました。心を込めて対応して下さったことに感謝いたします。また、地域の社会体育クラブには、数日間の体育館使用を学校に譲っていただきました。おかげさまで体育館での授業が実現できました。重ねて感謝いたします。

**最近感じた「嬉しい」こと** 毎朝7時30分頃から、交差点に立つことを日課としています。安全を確認しながら小中学生とあいさつを交わすのと同時に、自転車で通る高校生にも「おはようございます」と声かけをするようにしています。最初の頃は、「誰?このおじさん」という目で見られていましたが、毎朝繰り返すことで、ほとんどの高校生があいさつを返してくれるようになりました。中には、自分からあいさつしてくれる人もおり、一瞬気持ち通じ合えて心が「ほっこり」します。

自らあいさつできる子どもたちは、「社会を渡る杖(つえ)」を持っていると思います。一人では生きていけない人間にとって、あいさつはコミュニケーションの基だからです。本校の子どもたちに、絶対持たせたい力です。そのきっかけは、「大人が見本を示すこと」ではないかと思っています。